

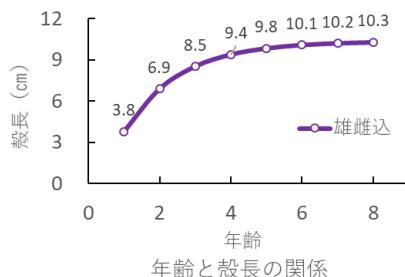
ウバガイ（地方名：ほつきがい）

1 生態

- 鹿島灘以北、日本海北部から沿海州、オホーツク海の水深15m以浅の砂底域に分布します。
- 成熟開始年齢は3～4歳です。福島県沿岸における産卵期は4～5月で北に行くほど遅くなります。
- 底生性微細藻類及びデトリタスを食べます。

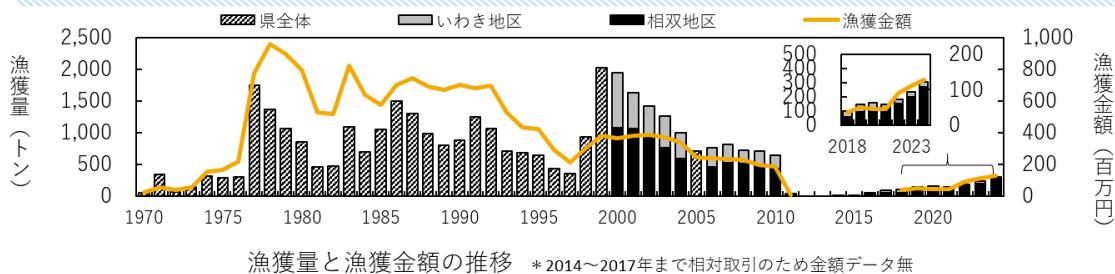


* 仙台湾におけるウバガイ貝桁網漁業とその生物学的管理（佐々木 1986）により右図を作成



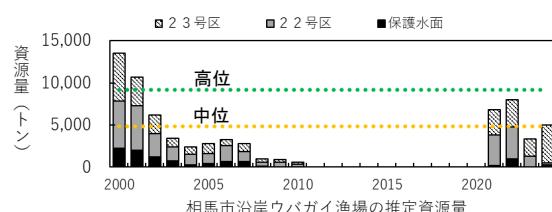
2 漁業に関する情報

- 貝掛け網で6月～翌1月の期間に漁獲されています。
- 2024年（令和6年）の漁獲量は304トン、金額は129百万円でした。
- 2011年3月の震災以降、操業自粛により水揚げはありませんでしたが、2014年（平成26年）6月から再開されています。



3 資源の状態

- 相馬市沿岸におけるウバガイ漁場の推定資源量を指標値として判断すると、2024年は5,027トンで資源水準の中低位境界（4,879トン）を上回り、資源水準は中位です。資源動向は直近5か年分の指標値が得られていないことから不明です。
- 相双地区の漁獲物の殻長組成と年齢査定結果から、2014年級群が漁獲の主体と考えられます。



4 資源管理の取組み

- 県漁業調整規則による殻長、漁期の制限の他、自主規制として殻長8cm以上の水揚げや操業船の一日の水揚げ数量制限などが行われています。
- また、震災前に行われていた漁場の輪番利用や一日の曳網回数の制限、漁船の共同利用による操業管理も再開しています。